



## 海外感染症情報

学術データインフォメーション課  
☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
—	2011年12月14日	カナダ(バンクーバー島)でA型肝炎が発生しています。
アフリカ	2011年12月13日	アフリカでの髄膜炎流行情報に注意して下さい。
南米	2011年12月09日	エクアドルで狂犬病が発生しています。
アフリカ	2011年12月08日	ガーナで黄熱の患者が発生しています。
—	<b>2011年12月07日</b>	<b>海外渡航後に日本で報告された検疫感染症について ★</b>
—	2011年12月07日	アメリカ合衆国でのインフルエンザ様疾患の発生について
南アジア	2011年12月05日	インドで蚊によってうつる感染症のリスクが高くなっています(更新1)
アフリカ	2011年12月02日	セネガルで黄熱の患者が発生しました。
アフリカ	2011年11月30日	アフリカでコレラが発生しています(更新1)
アフリカ	2011年11月30日	エジプトで新たな鳥インフルエンザの患者が報告されました。

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

### 【2011年12月07日更新 海外渡航後に日本で報告された検疫感染症について】

海外で熱が出たら、できる限り早く医療機関を受診してください。デング熱が流行している地域には、蚊でうつるマラリアなどの危険な感染症も流行していることも多く、しっかりと区別して治療を受ける必要があります。

これらの感染症が流行している熱帯・亜熱帯地域からご帰国の際に、熱や心配な症状のある方は検疫所の担当者にお申し出ください。検疫所ではマラリアやデング熱、チクングニア熱の検査を行うことができます。簡易検査、確定検査(PCR)がありますが、マラリアやデング熱、チクングニア熱は隔離の対象ではありませんので、簡易検査結果が陽性でもすぐに入国できます。確定検査は結果が判明するまでに時間がかかります。結果は後日ご連絡します。

潜伏期間内に帰国すると帰国後に発症することもあります。帰宅後に発症、もしくはいまの症状が軽快しない場合は、お近くの医療機関または検疫所までただちにご連絡ください。マラリアの場合は専門医療機関受診の必要があります。詳しくは検疫所までお問い合わせください。